

オプトアウト用資料

川島会を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 透析患者における α 1-ミクログロブリン除去率が生存・合併症予後に与える影響の検討
当院の研究責任者（所属） 岡田一義（腎臓内科）
他の研究機関および各施設の研究責任者 日本 HDF 研究会、日本 HPM 研究会、日本 IHDF 研究会関連施設
本研究の目的 血液透析療法中の透析患者を対象とした前向き観察研究により α 1 ミクログロブリン（ α 1MG）除去率が生命予後・心血管イベント発症に与える影響検討する。
調査データ 該当期間 倫理委員会承認後 ～ 2022 年 3 月 31 日（西暦）
研究の方法 ●対象となる患者さま：当院で慢性維持血液透析を実施されている患者さま ●利用する情報：電子カルテにある診療記録、内視鏡検査を含む画像検査や血液検査のデータを利用する。採血後の残余血液を用いて α 1-ミクログロブリンを測定する
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法 多施設共同研究であり上記の他の研究機関へ提供 ・データ発出側責任者：日本 HDF 研究会理事長、川西秀樹 ・データ受領側責任者：大阪市立大学 武本佳昭 匿名化を行なった上で CD ロムあるいは USB メディアに保管後インターネット環境での提供
個人情報の取り扱い 利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源（利益相反） 共同研究機関である NPO 法人日本 HDF 研究会、NPO 法人日本 HPM 研究会、日本 IHDF 研究会の予算を原資としています

お問い合わせ先

電話：088-631-0110

担当者：道脇宏行（臨床工学部）

2020 年 10 月 28 日